

空港運営のあり方に関する検討会

(1) 空港の利用者であるエアラインの立場から国管理空港への要望

- ① 利便性 インフラの整備 ⇒ 地上交通、空港内施設、近隣施設、運用時間
- ② 公平性 航空会社の競争力増強 ⇒ 空港内施設、場所、位置、テナント料
- ③ 低コストによるオペレーション ⇒ 着陸料、テナント料、工事費用、運用時間
- ④ 具体的事例

(2) 空港が民営化された場合の懸念事項と期待する事項

- ① 上記①～③の確保 ⇒ 利便性、公平性、低コスト
- ② 空港間の自由競争の確保 ⇒ 利用する航空会社に代替の選択肢確保
- ③ ガバナンス ビジネスコンプライアンス ⇒ 忠実なのは社会規範か法令か契約か株主か
ステークホルダーか
監査体制 透明性
- ④ 空港運営ビジネスモデル ⇒ 日本の法令・マーケットに即した運営
- ⑤ どのような一体化、民営化をするか ⇒ 株式会社、コンセッション等
- ⑥ 具体的事例